

# 民主島根

2017年  
**9.3**  
第1295号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444  
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

## 中国5県の共産党 いっせいで宣伝行動

# 安倍政権打倒の声を

岩田 衆院島根1区 予定候補、むこせ 衆院島根2区 予定候補 らが訴え



訴える(左から2人目)岩田氏ら(写真上)、宣伝するむこせ氏(写真下)

中国地方の日本共産党は8月18日、総選挙での野党共闘の発展と党躍進に向け、衆院予定候補を先頭にいっせいで宣伝行動を行いました。

岩田たけし衆院島根1区予定候補が松江市で尾村利成県議、市議団と宣伝し、「加計問題、自衛隊の日報問題など、疑惑にまみれた安倍政権を市民と野党の共闘で転換しよう。安倍政権打倒の声を島根から大きくしていこう」と呼びかけました。ドライブから手が振られました。

演説を聞いていた男性(72)は「安倍首相は森友、加計疑惑について、国民にきちんと説明してほしい」と語りました。

むこせ慎一2区予定候補は吉賀町で宣伝し、「北



### 北朝鮮問題は外交解決を 党県議団ら知事に申し入れ

日本共産党県議団の尾村利成、大國陽介両県議は8月23日、溝口善兵衛知事に対し、北朝鮮の核・ミサイル開発をめぐり平和的・外交的解決を日本政府に求めるよう申し入れました。(写真)

申し入れは、県として日本政府に対し、▽緊張をさらに高める軍事的対応の強化でなく、米朝の直接対話を実現し、核・ミサイル問題を平和的・外交的に解決する努力をする▽強い立場で北朝鮮に核放棄を迫るためにも核兵器禁止条約に署名する―ことを要請するよう求めています。また、自衛隊美保基地への空中給油機などの配備計画や出雲駐屯地への地対空誘導弾パトリオット(PAC3)の配備は緊張を激化させると指摘。平和的・外交的努力によって問題解決を図る立場で対応す



### 原発直近に活断層 党県委 中電に再稼働断念求める

日本共産党県委員会は8月25日、中国電力島根支社を訪れ、島根原発の再稼働を断念するよう申し入れました。(写真)

中電が7月の原子力規制委の審査会合で同原発から2キロ南側を東西に走る宍道断層の長さを1.5倍の3.9キロに見直し、その影響を受けたもの。要請では、度重なる活断層の過小評価・見落としは、同社の調査の杜撰さや科学者の指摘を真摯に受け止めてこなかったことに起因すると指摘。

尾村利成県議は「宍道断層

れば抑えることができると訴えました。



### 「総選挙に追い込もう」—しまね総がかり集会

しまね総がかり行動実行委員会は8月18日、松江市で集会を開き、約80人が参加しました。(写真)

暴走する安倍政権打倒のため、市民と野党の共闘を広げることを確認し、「国民を求めていきます。また、自衛隊美保基地への空中給油機などの配備計画や出雲駐屯地への地対空誘導弾パトリオット(PAC3)の配備は緊張を激化させると指摘。平和的・外交的努力によって問題解決を図る立場で対応することを求めています。」と答えた。

と鳥取沖の断層が連動すれば、140キロを超す活断層となる。(2号機の)再稼働などあり得ない」と批判しました。

その上で、宍道断層と鳥取沖西部・東部断層との連続性・連動性の徹底調査▽山陰地方を横断する地盤の割れ目と活断層との関連性の調査―などを求めました。

島根原子力本所地域共生部の小山均明部長は「活断層の連動性はないと考えており、国の審査会合でも説明する」と述べました。

### 鼓動

今年マルクスの『資本論』刊行150年であるとともに文豪・夏目漱石生誕150年の年。三重大名誉教授の平野喜一郎氏は「夏目漱石と『資本論』という興味深い論考を書いている『経済』8月号」▼漱石は『資本論』に挑戦した数少ない日本近代文学者だった。作品の中で「金力者」を痛烈に批判し、国家主義・軍国主義をも批判している。『三四郎』に登場する広田先生は「日露戦争に勝って」日本も段々発展するでせう」と話す三四郎に「亡びるね」と答える。平野氏は「40年後の日本帝国の滅亡を予言した有名な一言」と指摘する▼漱石は小説もいいが講演もおもしろい。「職業というのは人のためにするものだ」「世の中が便利になっても生きるのには大変」。講演集からは現代人にも響くメッセージがユーモアたっぷりに伝わってくる。講演「私の個人主義」では、個人の自由を大切にすゆえに、他人の自由をも尊重するという考えを語っている▼「僕の精神はあれだよ。文明の革命さ。社会の悪徳を公然道楽にしている奴等は、どうしても叩きつけなければならぬ」「我々が世の中に生活している第一の目的は、こう云う文明の怪物を打ち殺して、金も力もない、平民に幾分でも安慰を与えるのにあるだろう」(小説『二百十日』より)。漱石は当時の社会主義者と親交を深めていたが、1916年、49歳で他界。その6年後、日本共産党が創立された▼創立95周年を迎えた日本共産党の活動は漱石の目にどう映るのだろうか。そんなことを想いながら読書の秋、漱石と向き合ってみよう。(後)

# 若者の願いに寄り添って 党綱領学ぶ合宿を企画

## 党県委と民青県委が懇談



日本共産党県委員会の後藤勝彦委員長ら6人の常任委員は8月19日、民青同盟県委員会の田辺美帆委員長ら常任委員と松江市の民青事務所で開催しました。(写真)

田辺委員長は、5月に党綱領セミナー視聴会を開催し、若者憲法集会(東京)に高校生ら3人が参加したこと、8月6日には広島平和ツアーを行ったことなど活動を紹介。9月2、3日には、党綱領を学ぶ合宿を企画していると話しました。

後藤県委員長は「党として学習や民青加盟への援助など様々な活動で力を合わせていきたい」と話し、大学・高校門前での「JCPマガジン」配布の協力を呼びかけました。

同盟員からは「党とのつながりがありました。(「新しい松江」より)

### 地域の話題

#### 国保会計に繰入を 原田議員が要求

原田議員「国保税の滞納額が増えており、払えない実態を示している。国に交付金の引き上げを求めるとともに、一般会計から法定外繰入をし、国保税を引き下げをすべきだ。

市民生活部長「近年、被保険者が減少し、医療費が増加している。受益者負担の原則で運営し、収支バランスで国保税額を決めている。

原田議員「滋賀県野洲市では、1カ所の相談窓口に行けば、庁舎内連携で生活再建の相談に応じている。相談者の立場に立った相談体制をつくるべき。

#### 総務部長「相談者の都合に合わせて、随時相談に応じ、生活困窮や健康上の問題があれば関係部署へ案内している。

「(原田きよ子の議会だより)より」

#### 松江「教育の集いひろく」 党教育後援会

日本共産党市議団を囲んだ「教育の集い」が8月11日、松江市内で開かれました。市内の小中高校、養護学校の教職員が参加し、学校現場の実情を訴えました。

参加者からは「猛暑の中でも授業に集中できるように教室にエアコンを設置してほしい」「臨時教員の賃金が低すぎて、このままではなり手がなくなる」などの発言がありました。(「新しい松江」より)

#### 草刈りへの支援を 上代議員が質問

上代議員は「市道の草刈りは参加しなければならぬと思っても、高齢のため参加できず、お金を出して他の人に頼んで出してもらっているケースもある。市として、何らかの支援が必要ではないか」と質しました。

建設部長は「道路愛護作業」が自治会で対応できなくなっている状況は承知している。お困りの自治会があれば、市建設部の方に相談いただき、シルバー人材や業者、建設部で雇用している作業員の方で対応を取らせていただくように考えている」と答弁しました。(「上代かずみの議会報告」より)

# 11年ぶりの議席回復から2年半 中国地方の声をまっすぐ届けて



## 衆議院議員(比例中国) 大平よしのぶ

岩国基地強化  
基地負担おしつけやめよ

衆議院予算委

日本共産党の大平喜信衆議院議員は2月22日の衆議院予算委員会第1分科会で、米軍岩国基地が空母艦載機移駐などで東アジア最大級の軍事基地に強化されるようとしている問題を告発しました。

住民のくらしや安全よりも、米軍の都合を優先する安倍政権を厳しく批判しました。

空母艦載機の移駐問題では、当初計画から航空機の機数や機種が大きく変わってきた点を指摘。「騒音被害が深刻になる」と米軍の都合優先を追及しました。

大平氏は、米国で火災事故を起こした「F35Bステルス戦闘機」の不具合を密かに改修していたことや、瀬戸内海上空で米軍が空中給油訓練を行っている



ことなどを、資料を示して告発しました。

給付型奨学金  
支給対象の拡大を

衆議院文科委

安倍政権が第193回通常国会の目玉として提出した「給付型奨学金」法案。

大平喜信衆議院議員は3月17日の衆議院文部科学委員会、支給対象が住民税非課税世帯のみで同世帯の1割の約2万人にしか過ぎないこと、学校成績によって返還規定があることなど問題を指摘し、「支給対象の拡大を」給付とは名ばかりで、文字通りの渡しきりにすべきだ」と主張しました。

2017年5月12日  
経済産業委員会

原発に頼らない  
社会へ転換を

島根原発では、宍道断層の詳細な調査と30キロ圏内の5自治体にも原発立地自治体の松江市並みの「安全協定」を求め、上関原発では、重要電源開発地点の指定取り消しを要求しました。

2017年5月19日  
国土交通委員会

鉄道網を維持し  
未来へ引き継ごう

JR三江線などローカル線廃止問題で、「このままでは、日本の鉄道は新幹線と都市部しか残らない」「国が明確な方針を持たないことが問題だ」と追及しました。



なかりも生かして積極的に同盟員を増やしていきたい」などの思いが語られました。

各地で熱戦が繰り広げられる

第54回「しんぶん赤旗」囲碁・将棋大会

8月27日の邑智地区大会(邑南町)を皮切りに、今年も「しんぶん赤旗」囲碁・将棋大会が始まりました。(写真)

9月3日には江津、出雲の両市で地区大会が開かれます。(他の大会日程は下記の通り)

ました。懇談では、党と民青共同で毎月宣伝することを決めました。

## 赤旗囲碁・将棋大会日程

- 松江地区大会  
9月24日(日) 受付9時30分 開会10時  
場所: いきいきプラザ島根4F (403)  
【参加申込】日本共産党東部地区委員会  
TEL: 0852-24-2456
- 益田地区大会  
9月24日(日) 受付9時30分 開会10時  
場所: 益田市立市民学習センター202/203  
【参加申込】日本共産党西部地区委員会  
TEL: 0855-23-1000
- 県大会  
10月29日(日) 受付9時30分 開会10時  
場所: いきいきプラザ島根4F (402)